

令和8年度 第1回石川中学校学校運営協議会 議事録

- 1 日 時 令和8年6月23日(火) 18時から19時15分まで
2 場 所 石川町立石川中学校 校長室
3 出席者 **【委員】** 高原久雄、佐藤繁、手塚英勝、馬場哲明、後藤寛明
【事務局】 教育長 小玉陽彦
教育課長 瀬谷利幸、主幹兼指導主事 原智子
教育課学校管理係長 長澤恵
石川中学校長 石沢泰蔵、教頭 園部勝

- 4 次 第 1) 開会のことば
2) 委嘱状交付
3) 教育長あいさつ
4) 校長あいさつ
5) 自己紹介
6) 石川町学校運営協議会設置規程について(教育委員会より説明)
7) 会長・副会長選出
8) 議事

(1) 令和8年度の教育活動について

① 「学校要覧」から(学校経営運営ビジョン)(年間行事)

○ 学校長より資料に基づき説明

(強みと課題、学校の概要、働き方改革とサービス倫理)

② 「学校だより」から(学校生活の様子4月～5月上旬)

(2) 主な年間行事について

(3) その他

① 運営協議会の予定について(教頭より)

【第1回石川中学校学校運営協議会】

日時：令和8年6月23日(火) 18時から

内容：・本日の会議

・教育委員会からの説明

【第2回石川中学校学校運営協議会】

日時：令和8年12月15日(火) 11時30分から

内容：・授業参観

・給食試食

・令和9年度の学校経営、運営ビジョンの策定について

・その他

【第3回石川中学校学校運営協議会】

日時：令和9年3月5日(金) 18時から

内容：・学校教育に関する保護者アンケートの結果について

・令和8年度の生徒の活躍について

・令和9年度の学校経営・運営ビジョンについて

・その他

②学校運営協議会委員より

9) 閉会のことば

6 意見交換・質疑応答内容

(高原会長)

・このように学校に来る機会が少ないので、こまめにホームページは拝見している。生徒たちが元気に活躍している様子が見られる。機会があれば生徒と話をしたり、生徒が話している様子を見ることができればと思うので検討願う。

(佐藤副会長)

・全体的に見て、取り組む行事量の多さを感じた。また1割が不登校と報告があったが、自分世代では行くことが習慣づけられていたので驚いたが、今は生き方も多様化していて、学校に行かないと言う選択も増えている印象を受けた。今後も不登校の生徒を支援して欲しい。難しい対応もあるかと思うが、新しい時代への過渡期なのだろうと思う。

(手塚委員)

・成人してからの同級会は、中学校単位での集まりで、中学校の同級生の結びつきは強いと感じる。大人になり同級会で会ったとき「懐かしいね」と集まれるような学校にしたいし、そのために何をすべきか考えていきたい。

(馬場委員)

・部活動、教職員の超過勤務など課題はあると感じた。生徒減少により考えていかなければならない時期ではあるが、学年3クラスは一番扱いやすい規模ではあると思う。

広い校庭、野球場などの施設が整っており、屋内プールが隣接している石川中は、自慢できる環境である。また、中学校は1校なので、何かあればすぐに対応してもらえるし、地域の方々の協力も得られやすい。その強みをと良さを生かして色々取り組んで欲しいと思う。

また『生徒一人ひとり』に「寄り添った教育」「確かな学力」「夢がかなう」と言う目標を掲げたとき『一人ひとり』に不登校の生徒も適応指導教室に通っている生徒も含め同様に目をかけて頂きたい。

(後藤委員)

・年間の行事は多いが、生徒たちに意味のある取り組みをしていると思う。こうした頑張りがあって、成果があるのだろう。働き方改革と板挟みで大変だと思うが、生徒のために一役買っていきたい。今の学生はコロナ期を過ごしてきた。様々な制約をされる場面が多かったので本当の意味での集団・仲間意識が薄いように感じる。教育現場にいる大人は関わり方を考えていかなければならないと思った。

(教育長より)

・学校長より委員の方々へ是非学校に足を運んで学校の様子を見て欲しいと話がありました。ぜひ、授業や部活動もしくは登校の様子など見てご意見を頂ければと思います。

また、授業・対応の仕方・言葉遣い等も多くの目を見て、地域の方や保護者の助言・支えで

教職員を育ててもらえればと考えます。

先ほど委員の方から、中学生と話がしたいと言う要望もありましたので、今後、対話の機会を設けられればと思っています。

(学校より)

今頂いたご意見等を、今後の学校活動や学校運営協議会に活かしてまいりたいと思います。

